

概 要

(警察之部)

警察區劃

昭和十四年末現在本縣警察行政區劃ハ其ノ監督官廳タル警察部ノ下ニ21ノ警察署ヲ置キ、更ニ警部補派出所7、巡查部長派出所38、巡查派出所29、請願巡查派出所1、巡查駐在所 262ヲ配置シ、3市326ヶ町村ノ警察事務ヲ管掌セシメ、以テ公共ノ安寧秩序維持ト縣民ノ保安確保トニ努メツ、アリ。

而シテ警察署ノ配置ノ狀況ヲ觀ルニ距離ニ在リテハ警察部へ最モ遠キハ船津署ノ 173軒ニシテ、面積ニ在リテハ高山署ノ 1,968.65平方軒ヲ最モ廣キモノトス。

次ニ外勤巡查一人當リノ管轄狀況ヲ觀ルニ戸數279戸、人口1,521人ニシテ、管内ニ於ケル之等ガ多キモノヲ舉グレバ戸數ニ在リテハ太田署ノ327戸、中津署、高山署ノ317戸、人口ニ在リテハ太田署ノ1,819人中津署ノ1,813人等之ナリ。

警察官吏年齡

昭和十四年末現在ニ於ケル警察官吏1,048人ヲ年齡別ニ觀レバ二十五歳以上三十歳未滿ノ366人最モ多ク總數ノ35%ヲ占メ、之ニ次グハ三十歳以上三十五歳未滿ノ243人(23%)二十五歳未滿166人(16%)三十五歳以上四十歳未滿ノ141人(13%)等ニシテ他ハ何レモ少數ナリ。

警察職員年齡

昭和十四年末現在ニ於ケル警察職員 145人ヲ年齡別ニ觀レバ、二十五歳未滿ノ56人最モ多ク總數ノ38%ヲ占メ、之ニ次グハ二十五歳以上三十歳未滿ノ24人(17%)四十五歳以上五十歳未滿ノ19人(13%)三十五歳以上四十歳未滿ノ14人(10%)等ノ順位ニシテ他ハ何レモ少數ナリ。

巡查志願者

昭和十四年中志願者ノ總數ハ478人ナルモ、内合格者ハ僅カニ129人ニシテ總數ノ(27%)ニ過ギズ、不合格者ハ299人(63%)ナリ。

而シテ巡查志願者ノ中本縣人ハ 432人ニシテ(90%)、他府縣人ハ16人(10%)ナリ。

巡查採用者教育程度

昭和十四年度ニ採用セラレタル巡查ノ數ハ 135人ニシテ、之ガ學力程度ヲ觀ルニ、尋常小學校ヲ卒業セシ者118人最モ多ク(87%)ヲ占メ、之ニ次グハ中等學校中途退學者12人(9%)、中等學校卒業者5人(4%)ナリ。

火 災

昭和十四年中火災發生件數ハ 290件ニシテ、内失火 254件(88%)、放火17件(6%)、不審火及其ノ他ヲ合シ19件(7%)ナリ。次ニ罹災ノ狀況ヲ觀ルニ延燒セシモノ55件、延燒セザルモノ154、直チニ消シ止メタルモノ81件ニシテ、總數ニ於テ前年ヨリ88件ノ増加ヲ示セリ。

而シテ罹災棟數ハ全燒299棟、半燒114棟ニシテ其ノ燒失建坪數45,544平方メートルナリ。

次ニ之ヲ世帯數ヨリ觀ルトキハ總數267ニシテ、之ガ損害見積額ハ926,322圓ニ上リ、一回ノ火災發生ニ依ル損失見積額ハ3,194圓強ニ當ル。

更ニ之ヲ月別ニ觀レバ十二月ノ48件最モ多ク、六月29件、一月28件等之ニ次ギ最モ少ナキハ七月ノ13件

ナリ。

警 防 團

昭和十四年末現在ノ警防團數ハ320團ニシテ、之ガ編成ハ團長318人、副團長426人、分團長1,006人、部長376人、班長3,847人、警防員46,843人ヲ以テ成リ、ポンプ總數ハ1,638臺ニシテ之ヲ種類別ニ示セバ次ノ如シ。

自動車 64 オートバイ 12 ガソリン車 205 腕用 1,356

犯罪發生、檢擧件數

昭和十四年中ニ於ケル犯罪發生總件數ハ36,728件ニシテ、之ヲ犯罪種別ニ觀ルトキハ、其ノ他法令違反15,641件(43%)最モ多ク、之ニ次テ窃盜罪ノ4,939件(13%)、廳府縣令違反ノ4,556件(12%)詐欺及準詐欺罪2,312件(6%)等主ナルモノニシテ、之等ヲ以テ犯罪發生總件數ノ半ヲ占ム。

而シテ之ガ總件數ヲ前年ニ比較スルトキハ7,039件(19%)ノ減少ヲ見ル。

次ニ昭和十四年中ニ於ケル犯罪檢擧ノ狀況ヲ觀ルニ、之ガ總件數ハ38,118件ニシテ管内36,174件、管外2,944件ナリ。而シテ管内ノ檢擧件數ヲ犯罪發生總件數ニ比較スレバ98%強ニシテ、其ノ差2%ハ常習賭博罪、窃盜罪、詐欺及準詐欺罪ニ於テ檢擧ニ至ラザルモノアルニ因ル。

尙犯罪檢擧總數ヲ前年ニ比較スルトキハ17,746件ノ減少ヲ見ル。

警察犯即決事件諸規則違反即決事件

昭和十四年中ノ警察犯即決事件及諸規則違反即決事件ニ就キ前年ト比較シ之ガ概況ヲ表示スレバ次ノ如シ。

	總 數			拘 留			科 料		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
警察犯即決事件	328	46	374	145	25	170	183	21	204
同 上 十三年中	722	28	750	392	10	402	330	18	348
諸規則違反即決事件	2,869	144	3,013	3	—	3	2,866	144	3,010
同 上 十三年中	4,199	282	4,481	15	1	16	4,184	281	4,465

不良少年少女

昭和十四年中ノ不良少年少女總數ハ422人ニシテ、内男379人(90%)女43人(10%)ナリ。

之ヲ年齢別ニ觀レバ男ニ於テハ十七歳67人(18%)最モ多ク、之ニ次テ十八歳54人(14%)、十五歳52人(14%)、十六歳48人(13%)等ノ順位ニ在リ他ハ少數ニシテ概ネ年齢ノ低下ト共ニ其ノ數亦遞減スルヲ見ル。

次ニ女ニ在リテハ十四歳ノ8人(19%)ヲ高位トシ、他ハ男ト共ニ年齢ノ低下ニ伴ヒ之ガ數ノ漸次遞減ヲ見、八歳ノモノ1人在リ。

次ニ之等ガ動向ノ情勢ヲ觀ルニ、前年ヨリノ越人員336人、内男307人、女29人新ニ視察ヲ開始シタルモノ83人内男72人、女14人、年内ニ視察ヲ解除シタルモノ47人、感化院へ入院セシモノ1人、他府縣へ轉出セシモノ16人、其ノ他58人ニシテ差引現在數ニ在リテハ298人ヲ算シ内男273人、女25人ナリ。

自 殺 者

昭和十四年中ノ自殺者ハ302人、内男182人(60%)女120人(40%)ニシテ、之ヲ手段別ニ觀レバ次ノ如シ

種 別	總 數	男	女	種 別	總 數	男	女
鑊 首	167	111	56	毒 物 又 ハ 劇 藥	27	17	10
入 水	69	28	41	電 氣 ニ 觸 ル	1	-	1
又 物	12	10	2	汽 車 ニ 觸 ル	16	12	4
銃 又 ハ 火 藥 類	-	-	-	電 車 ニ 觸 ル	3	1	2
斷崖其ノ他ノ處所ヨリ投身	3	2	1	其 ノ 他	4	1	3
火 中 ニ 投 身	-	-	-				

之ヲ季節ニ依リテ分テバ四月ノ83人最モ多ク、五月ノ32人、七月ノ31人等之ニ次グ、次ニ之ヲ年齢別ニ觀レバ五十歳以上最モ多ク128人(42%)内男71人女57人ニシテ、之ニ次グハ二十歳以上三十歳未滿ノ64人(21%)内男47人女17人ナリ。

更ニ之ヲ原因別ニ觀レバ病苦ニ因ルモノ103人(34%)内男50人女53人最モ多ク、厭世ニ依ルモノ90人(30%)内男62人女28人、精神錯亂ニ因ルモノ34人(11%)内男22人、女12人等順次之ニ次ギ他ハ何レモ僅少ナリ。

工場法適用工場

昭和十四年中ノ工場法適用工場ハ其ノ工場數2,410、職工數60,200人、内男27,677人、女32,523人ニシテ之ヲ前年ニ比較スレバ工場數ニ於テ33、職工數ニ於テ2,295人ヲ増加セリ。

(衛 生 之 部)

醫 師

昭和十四年末現在ニ於ケル醫師總數ハ804人(内女醫53人)ニシテ、之ヲ前年ニ比スレバ男18人女3人ヲ増加セリ、而シテ之ヲ經歷別ニ觀レバ、大學卒業232人(28%)官公私立専門學校卒業457人(57%)試験及第113人(15%)其他2人ナリ、次ニ之ガ分布ノ狀況ヲ觀ルニ岐阜市182人(23%)大垣市66人(8%)稻葉郡68人(8%)惠那郡59人(8%)土岐郡47人(7%)等ハ多キ地方ニ屬シ、大野郡ノ6人(1%)最モ少シ、而シテ醫師1人當人口ハ1,650人ニシテ、今地方別ニ此ノ狀況ヲ觀ルニ高山市ノ835人ヲ以テ最モ普及セルモノトシ、之ニ次グハ稻葉郡ノ960人、岐阜市ノ994人、大垣市ノ1,000人等ニシテ最モ稀薄ナルモノハ、大野郡ノ5,144人ニシテ可兒郡ノ3,114人、武儀郡ノ2,758人等之ニ次グ。

齒科醫師

昭和十四年末現在ニ於ケル齒科醫師總數ハ319人(内女醫23人)ニシテ、之ヲ前年ニ比スレバ2人ヲ増加セリ。次ニ之ヲ地方別ニ觀レバ、岐阜市76人最モ多ク、大垣市22人之ニ次ギ、最モ少キハ大野郡ナシニシテ、山縣郡ノ2人之ニ次グ。

藥劑師

昭和十四年末現在ニ於ケル藥劑師ハ409人(内女61人)ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ6人ヲ増加セリ。而シテ之ヲ經歷別ニ觀レバ大學卒業7人、官公私立専門學校卒業260人、試験及第142人ナリ、更ニ之ヲ地方別ニ觀レバ、岐阜市128人、大垣市47人、多治見市31人等主ナルモノトス。

産 婆

昭和十四年末現在ノ産婆總數ハ954人ニシテ前年ニ比シ36人ヲ減少セリ。之ヲ經歷別ニ觀レバ、試験及

第898人(94%) 指定學校又ハ講習所卒業30人(3%) 從來開業19人(2%) 限地開業7人(1%) ナリ。而シテ之ガ分布ノ狀況ハ岐阜署210人、大垣署93人、多治見署84人等多キ地方ニ屬シ、最モ少キハ古川署ノ18人ナリ。

看護婦

昭和十四年末ニ於ケル看護婦ハ1,381人ニシテ前年ニ比シ62人減少セリ。

鍼、灸、按摩術

昭和十四年末現在鍼、灸、按摩術者ハ950人ニシテ内男633人(67%) 女317人(33%) ナリ。而シテ晴眼者450人(47%) ニシテ盲者500人(53%) ナリ。

死亡者

昭和十三年中ノ死亡者ハ男12,607人(54%) 女12,492人(46%) 計25,099人ニシテ前年ニ比シ1427(6%) ナ増加セリ。之ヲ病類別ニ觀レバ、呼吸器結核2,070人(9%)、腦出血、腦栓塞及腦血栓2,200人(9%) 主ナルモノナリ、次ニ之ヲ年齢別ニ觀レバ0才ヨリ4才マデノ者最モ多ク8,581人(34%) ニシテ、之ニ次グハ60才以上69才未滿3,090人(12%) 70才以上79才未滿2,725人(11%) 等ナリ。尙0才以上4才未滿ノ所謂乳幼兒ノ死亡ヲ年齢別ニ示セバ次ノ如シ。

	死亡者	總死亡者ニ對シ
0 歳	3,296人	13%
1 歳	2,165人	9%
2 歳	1,023人	4%
3 歳	711人	3%
4 歳	562人	2%

傳染病

昭和十四年中ノ傳染病患者ハ1,971ニシテ、前年ニ比シ74人(4%) ナ減少セリ。而シテ之ヲ病類別ニ觀ルトキハ赤痢最モ多ク1,002人ニシテ總數ノ51%ヲ占メ、之ニ次グハ腸窒扶斯413人(21%)、實布埤利亞294人(15%)、バラチ布斯158人(8%)、猖紅熱102人(5%)、腦脊髓膜炎2人ナリ。更ニ病類別ニ患者100人ニ對スル死亡數ヲ觀ルトキハ次ノ如シ。

種 類	死 亡 數
赤 痢	72人
腸 窒 扶 斯	11人
ヂ フ テ リ ヤ	11人
バ ラ チ ブ ス	1人

即チ赤痢72人最高ヲ占メ、最モ少キハバラチ布斯1人ナリ。